

ひろさきし

青森県弘前市地域おこし協力隊

観光振興隊員



10月31日(木) 締切

■活動内容

<日常的に行っていただく活動>

- ①観光に関する情報の収集・整理
- ②弘前市への観光につながる情報発信
- ③観光客や観光検討者向けのサポート

<スポットで行っていただく活動>

- ①観光資源の発掘及び創出する活動
- ②移住者呼び込みのための活動

■募集人数 2名

■申込・問合せ先 弘前市企画部企画課
〒036-8551 青森県弘前市大字上白銀町1-1
☎ 0172-40-7121
✉ kikaku@city.hirosaki.lg.jp



ご応募の前に
ぜひご参加ください！

▶おためし体験ツアー

9月14日(土)～16(月・祝)

・参加費無料

※現地までの往復の交通費、滞在
期間中の食費は自己負担

※応募者多数の場合、申込内容を
もって選考します

▶募集説明会(オンライン)

7月25日(木) 午後6時30分～



弘前市は
このあたり

詳しくは市HPをご覧ください



弘前（ひろさき）市はどんなまち？

弘前市は人口約16万人、藩政時代以来約400年の歴史を持つ城下町であり、津軽地域の政治・経済・文化の中心都市として発展しました。現在は、5つの大学を有する東北屈指の学園都市となっており、買い物や生活に便利な市街地での暮らしと田園風景が広がる自然豊かな暮らしの両方が楽しめる、住みやすい街です。また、生産量日本一を誇るりんごをはじめとした農産物も豊富です。



地域おこし協力隊とは？ 弘前市の受入実績は？

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化が進んでいる地方が、地域外の人材を受け入れて、地域活動を行ってもらい、その後定住してもらうことで、地域の力を維持・強化していこうとする制度です。

これまでに様々なミッションの隊員を35名受け入れ、卒業後の県内定着率は87.1%（市内74.2%）！アドバイザー2名を配置するなど、隊員の相談体制も整えています。



「観光振興」の地域おこし協力隊を募集する背景は？

弘前は、春の「弘前さくらまつり」、夏の「弘前ねぶたまつり」、秋の「弘前城菊と紅葉まつり」、冬の「弘前城雪燈籠まつり」と四季のまつりがあり、多くの観光客が訪れます。

このような中で、令和5年度より「ひろさきガイド学校」を開校し、観光客の満足度を上げられるよう、弘前の魅力を案内・発信できる人材を育成しています。学校を修了した卒業生と協力しながら、弘前の魅力ある資源を伝えるガイド活動を行ったり、作り上げた体験コンテンツを観光検討者に届くよう発信していきたいと考えています。

また、弘前には桜の名所である弘前公園や、33の寺院が集まった禅林街、旧弘前市立図書館や青森銀行記念館といった明治・大正期に建築された洋風建築物、近代建築の巨匠前川國男の作品といった歴史的建造物などの様々な観光資源があります。しかし、弘前にずっと住んでいる市民には当たり前だと思っても、県外に住んでいる方にとっては興味深い資源がまだまだ埋もれている気がしています。そのような資源を発掘し、観光コンテンツ化させていくことで、観光都市としての魅力をより増していきたいと考えています。

さらに、インバウンド需要もコロナ前に戻ってきています。海外からの観光客の方たちの観光意欲に訴えかけるようなコンテンツを作り上げることや、受入態勢を強化していくことを進めていきたいと考えています。



こんな方と取組を進めたい！

- ・観光客視点に立って情報収集・発信に取り組める人
- ・関係者と積極的にコミュニケーションをとりながら活動できる人
- ・イベント等の企画に関心がある人
- ・主体的に活動できる人

当てはまる方、ご応募をお待ちしています。

